

ダイヤルAを回せ

ジャック・リッチー 駒月雅子 他 訳



開館時間=9:00-17:00(入館は16:30まで)

休館日=月曜日(ただし9月18日、10月9日は開館)

9月19日(火)、10月10日(火)

入場料=一般1000円、学生800円、中学生以下無料

・身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者及び付き添いの方(1名)は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください(ミライID可)。
・リピーター割引=前期入場券(有料)の半券の提示で、後期入場料が400円引きになります(1枚につき1名1回限り有効。各種割引との併用不可)。

主催:刈谷市美術館

特別協力:和田誠事務所、多摩美術大学、多摩美術大学アートアーカイヴセンター

企画協力:ブルーシブ、888ブックス 後援:愛知県教育委員会

※最新情報や詳細は、当館ホームページ等でご確認ください。

特別展示『宇野亜喜良展』

刈谷市美術館 / KARIYA CITY ART MUSEUM

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地 TEL. 0566-23-1636

FAX. 0566-26-0511 <https://www.city.kariya.lg.jp/museum/>

「装丁」も、そのひとつ



和田誠展

WADA Makoto

2023

9/16(土)

-11/5(日)

前期=9月16日(土)-10月9日(月・祝)

後期=10月11日(水)-11月5日(日)

※会期中、和田誠展のみ一部展示替があります。

刈谷市美術館

Saturday, 16 September -
Sunday, 5 November, 2023
Kariya City Art Museum



©Wada Makoto

上『ダイヤルAを回せ』(著・ジャック・リッチー 訳・駒月雅子 他) 2007 河出書房新社 中『ろばと砂漠と死者たちの国』(著・加藤登紀子) 1972 文化出版局(絶版) 下『ダウンタウン』(著・エド・マクベイン 訳・羽田詩津子) 1990 早川書房

和田誠展

WADA Makoto



https://wadamakototen.jp
 Instagram: @wadamakoto_world
 Twitter: @wadamakototen



和田誠 撮影: 吉田宏子

和田誠(1936-2019)は多摩美術大学卒業後、ライトパブリシティを経て、イラストレーター、グラフィックデザイナーとして広く活躍しました。そのほかにも装丁家や映画監督、エッセイスト、作曲家、アニメーション作家、アートディレクターなどさまざまな顔を持ち、その創作の広がりとはどまるどころを知りません。本展は、和田誠の膨大で多岐にわたる仕事の全貌に迫る初めての展覧会です。和田誠を知るうえで欠かせないトピックを軸に、83年の生涯で制作した多彩な作品を紹介します。きっとこれまで知らなかった和田誠の新たな一面に出会えることでしょう。

また、本展では和田とともに1964年「東京イラストレーターズ・クラブ」を創立するなど、同時に活躍し、親交の深かった宇野亜喜良(1934-)の作品を特別展示します。刈谷市美術館のコレクションを中心として、和田と宇野が若きクリエイターとして活躍を始め、日本のグラフィックデザインが花開いた1960年代の創作活動を紹介합니다。

DUG



A

B



C



D



E



F



G



H



I



J



K



L



M



N

好きなことを好きなだけ。和田誠をめぐる30のトピック。

1. 未来を予感させる子どもの頃の絵や映画日記「**和田誠になるまで**」
2. 「ハイライト」をデザイン「**ライトパブリシティの時代**」
3. 独特の色彩と大胆な構成で映画ファンを夢中にさせた「**新宿日活名画座**」
4. 文化的交流が後の仕事につながった「**草月アートセンター**」の仕事
5. 作りたいものは自分で作る。最初の絵本は「**私家版絵本**」
6. 大胆な発想でのびのびと「**谷川俊太郎との仕事**」
7. グラフィカルでアイデア満載、画法もバラエティに富んだ「**絵本**」
8. 楽しくやさしく「**児童書のイラストレーション**」
9. 回文、しりとり、数え歌。ことばあそびの魅力「**ことばのこぼこ**」
10. 挿絵、訳詞も手がけたライフワーク「**マザー・ゲースの世界**」
11. 「みんなのうた」第一回目は和田誠の「**アニメーション**」
12. 少ない要素で特徴をつかむ職人芸「**似顔絵**」
13. 音楽、映画、ショービズ、青年期を綴る「**エッセイ**」
14. 一流の映画ファンは一流の「**映画監督**」
15. 手がけた書籍は2000冊以上「**装丁**」
16. 装丁に見る「**和田文字**」
17. 31センチ角の舞台「**LPジャケット**」
18. 趣味の域を超えるあたかなメロディ「**作曲**」
19. 音楽、劇場、映画、広告など幅広く「**ポスター**」
20. 革新的雑誌のアートディレクション「**話の特集**」
21. 真面目に遊ぶ「**パロディ**」
22. クスッと笑えるユーモアの「**ひとコマ漫画**」
23. シンプルでぬくもりのある「**ロゴ・マーク**」
24. 長く続いたシリーズ「**ロングランの仕事**」
25. 描いた表紙は約2000点、40年続いた「**週刊文春**」
26. お気に入りのモチーフ「**猫**」
27. 愛情豊かに「**家族との仕事**」
28. 絵ができるまで「**ただいま制作中**」
29. 初めての本は1960年「**著書200冊**」
30. 83年間の膨大な仕事・交友・出来事を視覚的にたどる「**ビジュアル年表**」

A. 「ダグ」ロゴ/1968 B. 「MURDER!」アニメーション/1964 C. 「夜のマルグリット」ポスター/1957 D. 「ハイライト」パッケージ試し刷り/1960 E. 「新宿日活名画座」ポスター/1961 F. 「草月ミュージック・イン 第18回」ポスター/1962 草月アートセンター G. 「映画・JAZZ & POPS」ポスター/1995 かつしカシオニールズ H. 「快盗ルビイ」映画ポスター/1988 I. 『パロピカソ』雑誌表紙 似顔絵/1971 J. 「ねことヴァイオリン」会報誌表紙/1979 K. 『ことばのこぼこ』絵本/1995 瑞雲舎(1981初版 すばる書房) L. 『PIANIC PIANISM』ジャケット/1977 日本コロムビア M. 『恋する音楽小説』(著・阿川佐和子)装丁/2001 講談社 N. 『週刊文春』雑誌表紙/2017 C=原画 多摩美術大学アートアーカイブセンター蔵、B D I=多摩美術大学アートアーカイブセンター蔵

●関連イベント

トークショー「いい絵だな 和田誠」

南伸坊氏(イラストレーター、装丁デザイナー、エッセイスト)×吉田宏子氏(編集者、本展監修者)

展覧会の30トピックを解説し、一部作品をピックアップして紹介。南伸坊さんが和田さんの作品や仕事の魅力を語ります。

日時=9月16日(土) 14:00-15:30

会場=刈谷市中央図書館 3階大会議室(美術館隣)

定員=190名(要整理券)

◎参加無料。整理券は13:00から美術館で配布(先着順)

●周辺美術館・博物館との相互割引

和田誠展の入場券(半券も可)の提示で、以下の割引が適用されます(1枚につき1名1回限り有効。各種割引との併用不可)

1. 「KAGAYA 星空の世界展」

7月22日-10月22日の当日券が160円引き
 高浜市やきもの里がわら美術館・図書館
 TEL. 0566-52-3366

2. 「谷川俊太郎 絵本★百貨展」

9月9日-11月26日の観覧料が200円引き
 清須市はるひ美術館 TEL. 052-401-3881

3. 「娘たちの想い～家康を支えた水野家の女性たち～」

10月14日-11月26日の観覧料が200円引き
 刈谷市歴史博物館 TEL. 0566-63-6100



交通案内

- 電車 JR 東海道本線・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分
 ※「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約20分
- 車 名古屋方面より国道23号線(知立バイパス)「ツツ木IC」から約5km
 ※駐車場あり(無料60台)